オーナーズマニュアル ― Switching Power Supply Unit ―

この度は、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。お使いになる前に必ず本書をお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

お取り扱いに関するご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、以下の内容を必ずお守りください。

- 作業を行なう前に必ず電源をオフにして、ACケーブルのプラグをコンセントから抜いてください。感電、故障等の原因になります。
- 本製品の仕上げには万全を期しておりますが、作業を行なう際は手袋などを使用し、けが等に十分ご注意ください。
- 電源オフ直後のPC本体には高温の部分があります。やけど等に十分ご注意ください。
- 濡れた手で触らないでください。感電、故障等の原因になります。
- 内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたり濡らしたりしないでください。ショートや発熱により、感電、火災、故障等の原因になります。
- 分解、改造をしないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電、火災、故障等の原因になります。（分解、改造をした場合、封印ステッカーを開封した場合、保証の対象になりません。）
- 本機の上に重いものを載せたり、乗ったりしないでください。倒れたり落下すると、けがや製品の故障等の原因になります。また、重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災、故障等の原因になります。
- ACケーブルのプラグを破損するようなことはしないでください。（加工したり、熱器具に近づけたりしないでください。）感電、火災、故障等の原因になります。
- 異常に高温または低温の場所、油煙や湯気の当たる場所、湿気や塵埃の多い場所、直射日光の当たる場所、振動や衝撃のある場所、傾斜地や不安定な場所、静電気や強い磁気を帯びた場所では使用しないでください。感電、火災、故障等の原因になります。
- 異常に高温または低温の場所に置かないでください。外装ケースや内部部品が劣化するほか、火災、故障等の原因になります。
- 油煙や湯気の当たる場所、湿気や塵埃の多い場所に置かないでください。外装ケースや内部部品が劣化するほか、感電、火災、故障等の原因になります。
- 小さなお子さまの手の届く場所に置かないでください。
- お手入れの際はベンジン、シンナー、アルコールなどの溶剤を使わないでください。外装ケースが変質したり、故障等の原因になります。
- 本製品に付属のケーブルは本製品専用です。他の製品では使用しないでください。
- 日本国内でご使用になる場合には、電源を入れる前に本体リアパネルの電圧切替スイッチが「115V」になっていることを必ずご確認ください。「230V」の状態でご使用になると、火災、故障等の原因になります。（電圧切替スイッチが付いていない製品の場合は、そのままの状態でお使いください。）
- ACケーブルのプラグは根元まで確実に挿し込んでください。挿し込みが不完全ですと、感電、火災、故障等の原因になります。（傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使わないでください。）
- ご使用にならない電源ケーブルコネクタは、結束バンド等を使いPCの機能に影響のない箇所に固定するなどショート防止の措置を施してください。
- 雷が鳴り出したら、電源をオフにしてACケーブルのプラグをコンセントから抜いてください。感電、火災、故障等の原因になります。
- 発煙、異臭、異音または電源の異常動作が生じたときはすぐにご使用を止め、電源をオフにしてACケーブルのプラグをコンセントから抜いてください。そのまま使い続けると感電、火災、故障等の原因になります。弊社カスタマーサポートに点検、修理をご依頼ください。お客様の判断により弊社以外で点検、修理された場合やそのままの状態でご使用を続けたことによる二次的損害（接続パーツや機器の故障、損傷、保存データの消失等）について、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 落下等により強い衝撃を与えた電源をそのままご使用になると、感電、火災、故障等の原因になります。弊社カスタマーサポートに有償点検、有償修理をご依頼ください。
- ACケーブルのプラグにたまったほこり等は定期的にお取りください。湿気等で絶縁不良となり、火災、故障等の原因になります。
- 本製品を日本国外で使用された場合の直接、間接の損害について、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品は一般的なPC用電源ユニットです。医療設備や機器、航空宇宙設備や機器、原子力設備や機器、輸送設備や機器、人命に関わる設備や機器、高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用、また、これらに組み込まれての使用は意図されておりません。
- 本製品は、すべての環境（各種ハードウェアおよびソフトウェア）において動作を保証するものではありません。

お問い合わせ

❶ 本書の**「トラブルシューティング」**をご覧ください。

❷ 弊社のサポートページをご覧ください。

http://www.abee.co.jp/Support/

❸ それでも解決しないときは･･･

アビー株式会社　カスタマーサポート

〒221-0063　神奈川県横浜市神奈川区立町6番地1 ANNI横浜EAST 4F

TEL：**045-306-6686**　FAX：**045-402-6920**

Eメールによるお問い合わせは、下記ホームページからお願いします。

URL：**http://www.abee.co.jp/Support/#inquiry**

受付時間：月曜日～金曜日　10：00～18：00

土曜日、日曜日、祝祭日および弊社特定休業日、夏季および年末年始の休業日を除く

お問い合わせの際は、具体的なお問い合わせ内容とあわせて以下の情報をお伝えくださいますようお願いいたします。

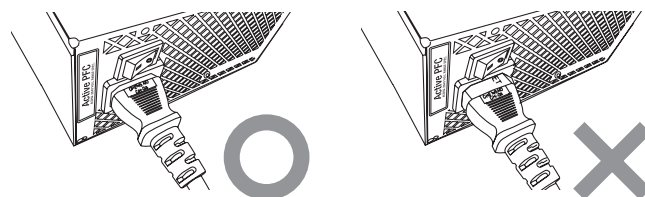
- 製品名と型番
- シリアルナンバー（製造番号）
- ご購入店名とご購入日
- お客様のお名前（フルネーム）
- お客様のメールアドレス
- お客様の電話番号（日中連絡先）
- 故障、トラブルの発生日
- お客様のPC環境情報（接続デバイス、周辺機器、お使いのOS（バージョンを含む）などできるだけ具体的にお伝えください。

マザーボード、各種デバイス、ソフトウェアなど弊社製品以外に関するお問い合わせにつきましては、各製造メーカー、代理店までご連絡ください。

トラブルシューティング

製品が正しく動作しない場合は、以下の内容をご確認ください。

1　電源が入らない。

1）ACケーブルは正しく接続されていますか？（ACケーブルのプラグは根元まで確実に挿し込まれていますか？）

2）電源ユニット背面のメインスイッチは「ON」になっていますか？（メインスイッチがない電源ユニットを除く）
※メインスイッチのマークは「ー」がON、「O」がOFFを表します。

3）電源ユニット背面の電圧切替スイッチは「115V」に設定されていますか？（日本国内で使用する場合）
※「230V」の状態でご使用になると、火災、故障等の原因になります。
※電圧切替スイッチが付いていない製品の場合は、自動設定のため、そのままの状態でお使いいただけます。

4）24ピン（または20ピン）メインパワーケーブルはマザーボードに正しく接続されていますか？

5）8ピン（または4ピン）ATX12Vケーブル（CPU用）はマザーボードに正しく接続されていますか？

6）出力ケーブルは各接続デバイスに正しく接続されていますか？

7）PCケースのパワースイッチケーブルはマザーボードに正しく接続されていますか？

8）OAタップのプラグがコンセントに正しく接続され、スイッチは「ON」になっていますか？（スイッチ付きOAタップをお使いの場合）

PC用電源ユニットは単体では起動しない設計になっています。不具合ではありませんので、各デバイスを接続後、動作確認を行なってください。

2　ディスプレイ（モニター）に何も映らない。

1）ディスプレイのACケーブルは正しく接続されていますか？（ACケーブルのプラグは根元まで確実に挿し込まれていますか？）

2）ディスプレイのメインスイッチが「ON」にされ、画面付近のLEDは点灯していますか？

3）PC本体とディスプレイをつなぐディスプレイケーブルは正しく接続されていますか？

4）エラー音（ビープ音）が鳴っている場合は、CPUやマザーボード、メモリ等の接続デバイスが正しく接続されていなかったり、異常が生じている場合があります。電源をオフにして、接続デバイスの状態をご確認ください。

3　電源をシャットダウンしてもキーボードやマウスのLEDが消えない。

電源シャットダウン後もスタンバイ電流が流れているため、キーボードやマウス等のLEDが点灯し続ける場合があります。不具合ではありませんので、そのままの状態でご使用いただいても支障はありません。
LEDを消灯させたい場合には、電源ユニット背面のメインスイッチを「OFF」にしてください。

4　接続デバイスを増設、換装する場合、電源を切る必要がありますか？

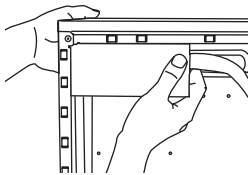
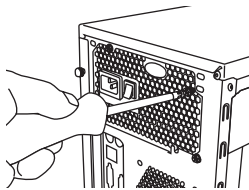
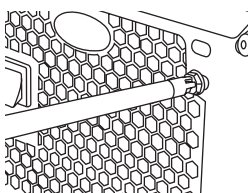
HDD、ビデオカードをはじめ、接続デバイスを増設、換装する場合は、必ず電源をシャットダウンさせ、電源ユニット背面のメインスイッチを「OFF」にし、ACケーブルのプラグをコンセントから抜いた後に作業をはじめてください。そのままの状態で増設、換装を行なうと感電、故障等の原因になります。

PAP-0194-F-1.0

電源ユニットの取付方法

電源ユニットをPCケースへ取り付ける一般的な方法をご説明いたします。

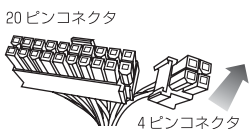
（お使いのPCケースによって取付方法が多少異なる場合があります。）

1）PCケースのサイドカバーを開き、電源ユニットをPCケースに挿入します。
電源ユニットを落とさないよう、しっかり支えながら挿入してください。

2）電源ユニットに付属する固定用ネジを使い4点を仮留めします。

3）電源ユニットの傾き、PCケースとのすき間、他のデバイスとの干渉等がないことを確認の上、先ほど仮留めしたネジをしっかりと固定します。

マザーボードへの出力コネクタの接続方法

マザーボードに電力供給を行なう出力コネクタの接続方法についてご説明いたします。

出力コネクタを各デバイスに接続する前に、電源ユニット背面のメインスイッチが「OFF」になっていることをご確認ください。メインスイッチのマークは「ー」がON、「O」がOFFを表します。

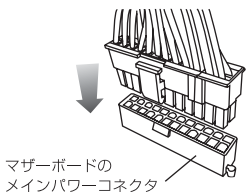
1　24ピン/20ピン　メインパワーコネクタ（マザーボード用）

1）お使いのマザーボードが20ピンコネクタを要求するタイプの場合、24(20+4)ピンコネクタから4ピンコネクタを外します。
※外した4ピンコネクタは使用しません。

お使いのマザーボードが24ピンコネクタを要求するタイプの場合、4ピンコネクタを結合した状態で使用します。

20ピンコネクタ

4ピンコネクタ

スライドさせるようにして4ピンコネクタを外します。

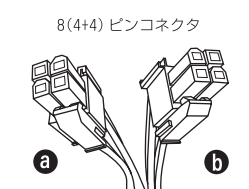
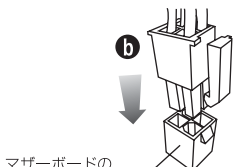
2）コネクタの向きを確認の上、ツメがロックされるまでしっかりと挿し込みます。

マザーボードのメインパワーコネクタ

2　8ピン/4ピン　ATX12Vコネクタ（CPU用）

1）お使いのマザーボードが4ピンコネクタを要求するタイプの場合、8(4+4)ピンコネクタを分割して ⓑ のコネクタを使用します。

※通常、ⓐ のコネクタは物理的に接続することができません。

お使いのマザーボードが8ピンコネクタを要求するタイプの場合、結合した状態で使用します。

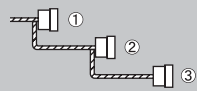
8(4+4) ピンコネクタ

2）コネクタの向きを確認の上、ツメがロックされるまでしっかりと挿し込みます。

マザーボードのATX12V コネクタ（CPU 用）

独立した8ピン ATX12V コネクタや4ピン ATX12V コネクタが装備された電源ユニットの場合には、お使いのマザーボードに合わせていずれか（または両方）のコネクタをご使用ください。

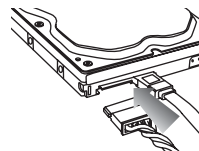
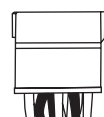
その他のデバイスへの出力コネクタの接続方法

ストレージデバイス、ビデオカード等に電力供給を行なう出力コネクタの接続方法についてご説明いたします。

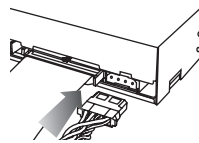
コネクタの向きを十分ご確認の上、正しく接続してください。
誤った接続の状態でご使用になると配線等が発火し、電源ユニットや接続機器等を破損する恐れがあります。

1本の出力ケーブルに複数のデバイスを接続する場合は、図の番号順にコネクタを接続することをおすすめします。デバイス同士が離れている場合は②を飛ばして接続しても動作に支障はありません。

1　SATA出力コネクタ

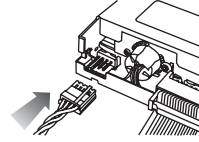
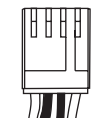
SATA出力コネクタ対応のデバイスにSATA出力コネクタを接続します。
コネクタの向きを確認の上、奥までしっかりと挿し込んでください。

SATAコネクタ

2　4ピンペリフェラル出力コネクタ

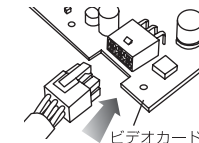
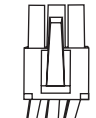
4ピンペリフェラル出力コネクタ対応のデバイスに4ピンペリフェラル出力コネクタを接続します。
コネクタの向きを確認の上、奥までしっかりと挿し込んでください。

4ピンペリフェラルコネクタ

3　FDD出力コネクタ

FDDにFDD出力コネクタを接続します。
コネクタの向きを確認の上、奥までしっかりと挿し込んでください。

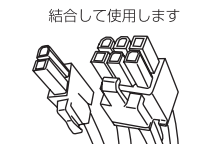
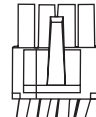
FDDコネクタ

4　PCI Express出力コネクタ（ビデオカード用）

ビデオカードにPCI Express出力コネクタを接続します。
コネクタの向きを確認の上、奥までしっかりと挿し込んでください。

6ピンPCI Expressコネクタ

ビデオカード

お使いのビデオカードが8ピンのPCI Express出力コネクタを要求する場合、8(6+2)ピンPCI Expressコネクタを結合した状態で使用します。

8(6+2)PCI Expressコネクタ

結合して使用します

※8(6+2)ピンPCI Expressコネクタが付属しないモデルもあります。

電源ユニットの起動方法

電源ユニットの一般的な起動手順をご説明いたします。

電源ユニットを起動する前に、お使いの PC ケースおよび接続機器等に添付された取扱説明書の指示、注意事項等をご確認ください。

電源ユニットを起動する前に、必ず次の確認を行なってください。
誤った設定、接続のままご使用になると電源ユニットや接続機器等を破損する恐れがあります。

1）マザーボードや接続機器等への配線に誤りがないか再確認します。

2）お使いのマザーボード等の取扱説明書の指示に従い、PCケースのパワースイッチケーブルがマザーボードに正しく接続されていることを確認します。

3）電源ユニット背面の電圧切替スイッチを「115V」に設定します。（日本国内で使用する場合）
※「230V」の状態でご使用になると、火災、故障等の原因になります。
※電圧切替スイッチが付いていない製品の場合は、そのままの状態でお使いいただくことができます。

4）ACケーブルを電源ユニット背面のプラグに挿し込み、もう一端をコンセントに挿し込みます。

AC ケーブルのプラグは根元までしっかりと挿し込んでください。
接続が不完全なままご使用になると、PC の動作が不安定になったり、電源ユニットや接続機器等を破損する恐れがあります。

5）電源ユニット背面のメインスイッチを「ON」に切り替え、PCケースのパワースイッチを押して電源ユニットを起動します。

high performance computer power

ZE-850EZ / ZE-750EZ

オーナーズマニュアル2

本書をお読みいただく前に、必ず別紙の「オーナーズマニュアル」をご一読ください。

オートコンバインについて

オートコンバインとは、システムの安定に最適な電力供給のために、各系統の出力値を常に監視し、+12V出力を2系統に分配するSPLITモードと、+12V出力を1系統に統合するCOMBINEモードを負荷に応じて自動で切り替える機能です。

SPLITモード

+12V出力を2系統に分配し、各+12Vの出力が最大値に満たない場合は、SPLITモードで稼動します。

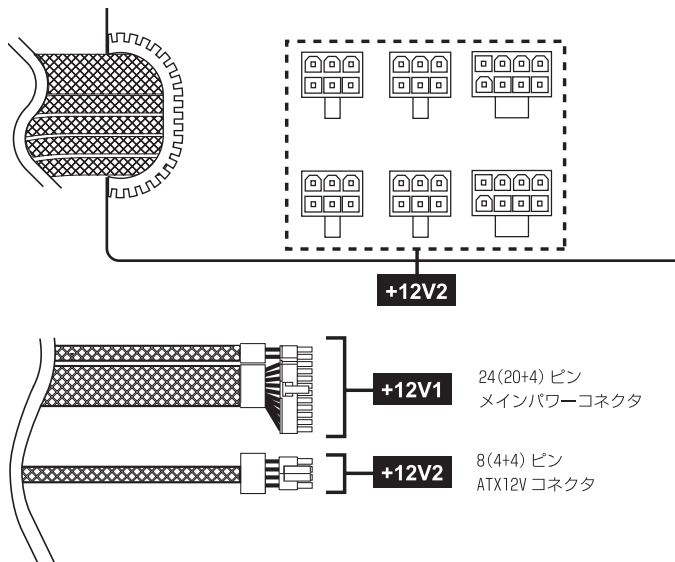
各系統の最大出力	+12V1	+12V2
ZE-850EZ	38A	38A
ZE-750EZ	35A	35A

COMBINEモード

2系統の+12V出力を1系統に統合することにより+12V出力の使用効率を高めます。

統合時の最大出力	+12V
ZE-850EZ	67A
ZE-750EZ	60A

+12V出力について

+12V出力の瞬間最大電流および系統図は次の通りです。

SPLITモード

+12V1 :38A[ZE-850EZ]/35A[ZE-750EZ]　+12V2 :38A[ZE-850EZ]/35A[ZE-750EZ]

COMBINEモード

+12V : 67A[ZE-850EZ] / 60A[ZE-750EZ]

イージープラグへの出力ケーブルの接続方法

イージープラグへの出力ケーブルの接続方法についてご説明いたします。

イージープラグへ出力ケーブルを接続する場合、以下の指示に従い正しく接続してください。誤った接続のままご使用になると電源ユニットや接続機器等を破損する恐れがあります。

イージープラグにご使用になれる出力ケーブル

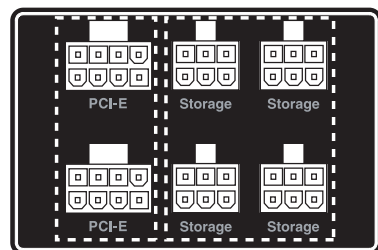
ZE-850EZ / ZE-750EZ	本数
8(6+2)ピン & 6ピン PCI Expressケーブル	2
SATA + FDDケーブル	1
SATAケーブル	2
4ピン ペリフェラル + FDDケーブル	1

イージープラグにご使用になれる出力コネクタ

ZE-850EZ / ZE-750EZ	個数
8(6+2)ピン PCI Expressコネクタ	2
6ピン PCI Expressコネクタ	2
SATAコネクタ	8
4ピン ペリフェラルコネクタ	3
FDDコネクタ	2

イージープラグの接続位置

イージープラグが8ピンタイプのものは、PCI Express専用となります。
イージープラグが6ピンタイプのものは、ストレージデバイス専用となります。

本体のイージープラグに貼付されたステッカーの指示に従い付属の出力ケーブルを接続してください。

お客様登録のお願い

弊社では、お買い上げいただいた製品を末永く快適にお使いいただくため、すべてのオーナー様に「お客様登録」をお願いしております。
下記のURLよりオンラインで簡単にご登録いただくことができます。

（お客様登録フォームURL）http://www.abee.co.jp/Support/Owner/

オンラインによる「お客様登録」では、お客様のすべての通信内容に対して、SSL(Secure Socket Layer)テクノロジーによる暗号化を施し、セキュリティの強化に努めております。

PAP-0263-1.0